

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 2 区分

【発行日】平成 19 年 4 月 19 日 (2007.4.19)

【公表番号】特表 2007-500453 (P2007-500453A)

【公表日】平成 19 年 1 月 11 日 (2007.1.11)

【年通号数】公開・登録公報 2007-001

【出願番号】特願 2006-532462 (P2006-532462)

【国際特許分類】

H 0 1 S 3/23 (2006.01)

H 0 1 S 3/08 (2006.01)

H 0 1 S 3/0933 (2006.01)

H 0 1 S 3/17 (2006.01)

【F I】

H 0 1 S 3/23

H 0 1 S 3/08

H 0 1 S 3/091 S

H 0 1 S 3/17

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 3 月 2 日 (2007.3.2)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

a) 基板と、

b) 前記基板上に形成され、該基板に垂直なレーザ光白色ビームを放射するための 1 または複数の個々にアドレス可能なレーザ光画素と、
を備え、

前記 1 または複数の個々にアドレス可能なレーザ光画素の各々は 1 または複数の有機発光ダイオード (O L E D) と、前記 1 または複数の O L E D により光学的にポンピングされるように配列された複数の有機垂直空洞式レーザとを含み、

前記複数の有機垂直空洞式レーザは異なる色の光を放射し、前記 1 または複数の個々にアドレス可能な発光画素は、前記異なる色の光が結合されると、実質的に白色光を放射する、白色光レーザー体化構造。

【請求項 2】

a) 基板と、

b) 前記基板上に形成され、該基板に垂直なレーザ光白色ビームを放射するための 1 または複数の個々にアドレス可能なレーザ光画素と、
を備え、

前記 1 または複数の個々にアドレス可能なレーザ光画素の各々は 1 または複数の有機発光ダイオード (O L E D) と、非対称形状を有し、偏光を生成する、前記 1 または複数の O L E D により光学的にポンピングされるように配列された複数の有機垂直空洞式レーザとを含み、

前記複数の有機垂直空洞式レーザは異なる色の光を放射し、前記 1 または複数の個々にアドレス可能なレーザ光画素は、前記異なる色の光が結合されると、実質的に白色光を放射する、偏光白色光レーザー。

【請求項 3】

a) 基板を提供する工程と、

b) 前記基板上に、1または複数の個々にアドレス可能なレーザ光画素を形成する工程と、
を含み、

前記1または複数の個々にアドレス可能なレーザ光画素の各々は1または複数の有機発光ダイオード(OLED)と、複数の空間的に分配された有機垂直空洞式レーザとを含み、前記複数の空間的に分配された有機垂直空洞式レーザから放射された複数の異なる色の光から前記基板に垂直なレーザ光の白色ビームが放射される、白色光レーザを作製するための方法。